



寒い季節の、 観葉植物のお手入れ

お部屋を飾ってくれるグリーンも、これから冬を迎えるにあたってケアの季節です。もともと南国産の多い観葉植物は気温が下がると眠りに入ります。その間にしておきたい、ちょっとした気遣いを紹介します。

水やりのコツ

観葉植物の多くは熱帯植物。寒い冬は眠ってあまり水を吸い上げません。ですので、根の呼吸をさまたげないよう、水の与えすぎだけには注意し、やや乾燥気味に管理します。水を与える時は、暖かい午前中にぬるめの水を与えましょう。



霧吹きで潤す

暖房等で部屋の空気が乾燥していると、表面から水分が奪われ葉が傷んで落ちてしまうことも。少し温めた水を霧吹きして葉の温度を上げ、適度な湿度を与えましょう。



置き場所

外に置いてある植物は、最低温度が15度以下になってきたら室内に移動しましょう。できるだけ暖かく明るい南・東側の、日が差す方向に置きます。部屋の北・玄関は冷え込むので避けた方が無難でしょう。暖房の温風が直接当たる所は、水分が多く奪われ葉が枯れてしまうので、近くに置かないようにします。

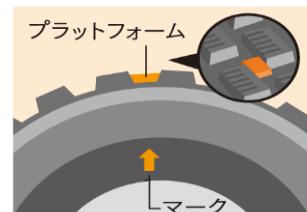


冬タイヤの寿命とお手入れ

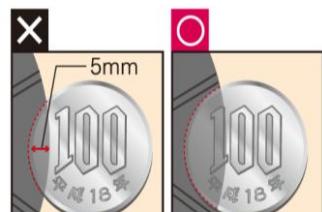
スタッドレスタイヤ寿命セルフチェック

新品の状態から、タイヤの溝が50%以上擦り減っていたら、買い換え時。ご自宅で簡単にチェックするには？

1. 「プラットフォーム」と呼ばれる目印まで摩耗が到達していないか目視で確認しましょう。プラットフォームが擦り減っていたら換え時です。



2. 100円玉を溝に入れて、表の「1」の数字が見えたら5mm以上摩耗しているとしるし。(一般的なタイヤの溝は10mm)換え時です。



タイヤを長持ちさせるコツ

●ていねいな走行を心がける

乾燥した道路では、急ブレーキや発進などタイヤに負担の大きい運転をなるべく避けましょう。また、コーナーを曲がる時も無理せず丁寧な走行を心がけましょう。



●保管方法・場所に気を付ける

保管前に洗浄して、融雪剤や泥、油脂などを除去。よく乾燥させたら、直射日光の当たらず、温度変化が少ない、通気性のいい場所に平積みして保管します。空気圧を指定の半分程度にしておくとベスト。

定休日のご案内

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

※丸の付いている日が定休日です。

新築・増改築は
もちろん、キッチンや
トイレの改修など
ちょっとした事でも
お気軽に
ご相談下さい！！